

## 北海道支部競技会における10mSCATT種目競技の変更について

日本学生ライフル射撃連盟 北海道支部

平成29年幹事長 朝倉 頌

近年の競技会でSCATT種目競技において、大会1日にSCATT1台で行う射群は4回転までとしていたが、この制限には合理性が見られず、また一日に5人以上の射手のエントリーを希望する学校もあることから、来年度から廃止する。

もっとも、希望する射手すべてに射座を確保することは難しい。よって、1日での回転数含め、大会を通しての射座数は大会ごとに学連が仮エントリーの人数を考慮し決定し、各校に本エントリー調査の際に伝えることとする。各校は定められた射座の範囲内で選手を選抜し、本エントリーとして提出することとする。また、エントリー人数に制限を設ける場合には各校のエントリー可能人数は平等にする。

また、1回転につき1台のみSCATTを各校が大会で使用できること、SCATT種目競技はビームライフル射座でのみ競技を行うことなどの制度は、変更せずに行う。